



ご寄付ありがとうございました。
大切に使わせていただきます



宇治川富美子 久保田久代 協力会員有志 匿名1名 (敬称略)

引き続き寄付金を募っております。ご協力をお願い致します。

振込先は以下の通りです。ゆうちょ銀行の場合は手数料不要の振込用紙が事務所にございますのでお声かけください。直接事務局でも受け付けています。

振込み先	支店名	種類	□ 座名	□ 座番号
知多信用金庫	知多支店	普通	特定非営利活動法人 ゆいの会	0046383
三菱UFJ銀行	知多支店	普通	特定非営利活動法人 ゆいの会	1386146
東海ろうきん	東海支店	普通	特定非営利活動法人 ゆいの会	4498187
ゆうちょ銀行	特定非営利活動法人 ゆいの会	記号 12180	□座番号 80734221	

代表理事 7月～9月の主な外部活動

7月 2日	知多市障がい者自立支援協議会	9月 9日	いきがい・助け合いサミット in 大阪
24日	青少年ボランティア・市民活動体験	12日	知多地域におけるフードバンク活動説明会
	説明会	17日	サポートちた理事会
25日	知多市保険福祉審議会	27日	サービスラーニング報告会
8月 3日	行政と市民連携講座	28日	「我が事・丸ごと」の知多市の地域
22日	知多半島圏域保険医療福祉推進協議会		共生のデザインを考える

会員状況（令和元年8月31日現在）

協力会員	68 人
利用会員	176 人
ふれあい会員	57 人
賛助会員	20 人
合計	321 人

活動実績	6月	7月	8月
たすけあい活動	265.5	293.75	225.5 時間
移送	256	288	228 回
配食サービス	480	605	501 食
施設ボランティア	9	42	7 人
ゆいサロン	41	38	36 人
サロンおじやあさをり織り	94	71	86 人
	94	81	46 人
陶芸	60	60	44 人
自立支援（パソコン）	17	20	9 人
パッチワーク	10	11	0 人
子どもの創作ひろば	14	8	4 人
介護保険 訪問介護	48	47	46 件
	246.50	259.00	242.00 時間
障害福祉サービス	283.00	250.80	241.00 時間

ヘルパー・ドライバー急募！

*ヘルパー(資格の有無問いません)

*お弁当配達や病院の送迎
(75歳位まで)を急募しています。

また、会の会員が新しい方を紹介してくれた
場合、紹介した人された人両者に

謝礼5000円があります。

(条件があります)

詳しくは事務局までお問い合わせください。



発行 特定非営利活動法人 ゆいの会

〒478-0017

愛知県知多市新知字西屋敷 22 番地2

TEL 0562-32-5906

0562-32-5936

FAX 0562-32-5984



URL: <http://www.yui.npo-jp.net>

e-mail: yuinokai@aroma.ocn.ne.jp

ともに生きる地域社会を

特定非営利活動法人 ゆいの会



ゆい通信



令和1年10月 NO. 80

“生活支援を助け合い活動で行わざるを得ない”

助け合い活動は住民が自主的、自律的に行うもので内容は時代により、道路を隔てただけの地域差によっても異なります。

団塊世代の方々が後期高齢者に達するのは2025年、その子供達が後期高齢者に達する2060年頃に高齢化率（65歳以上／総人口）は40%に達し「生活支援を誰が行うのか？日本は福祉国家の形態を維持出来るのか？」が最大課題です。この命題に行政は生活支援体制整備事業の形で挑み、行き詰り・溜息をつき5年になります。

少子高齢化や富の集中で衰退してきた互助、自助、精神的自立、自己肯定、尊厳、生きがい等、行政の給付になじまない個人的で複雑な精神的欲求を満たす必要が出てきました。これらの欲求は自助努力だけで満たすことが難しく、他者との関わり合い、他者との絆などの中で自分の気持ちを表現し、他者への感謝、敬意、共感など相互の関係が強まることが得られるでしょう。人が尊厳を持って自分らしく生き精神的な欲求を満たすのは行政ではなく、互助の関係（人ととのつながり）なのです。超高齢社会を持続させるには互助・自助努力に加え、共助・共生の社会という活動を活性化する土俵も必要です。

全国画一の給付方式には限界があります。最も住民に身近な行政である市町村が財源を介護保険だけに頼る方式から脱皮し、地域の実情に応じたサービス提供ができる方式に早く切り替える必要があります。あまり時間はありません。

生活支援コーディネーター 山口正昭

日本福祉大学のサービスラーニングで学生が研修しました

★ゆいの会では、百歳体操という適度な運動やバランスのとれた食事があるので健康に良く、芸術のクラブでは自分のやりたいことを見つけてそれをきっかけに人と話をする機会ができたり自己表現する楽しみが増えると思った。
(A・T)



★配食サービスの車に同乗させていただき知多の街を見て周ることができたが、急な坂がありスーパー、コンビニは少なかったので、土地柄に合った、市民にとってとても役に立つ便利なサービスだと感じた。(Y・O)



★子どもの企画では人見知りな子どもとのコミュニケーションが難しかった。
しゃがんだりして目線を合わせる、褒めてあげる、意見を尊重することが心を開いてくれるキッカケになると思った。最後に子ども達から「楽しかった」と言ってもらいとてもやりがいを感じた。(Y・F)



夏休み子ども体験講座で“ホットケーキを作ろう”的企画、進行

今後の予定

- * **地域助けあい養成講座** ③2019年10月8日(火) ④15日(火)両日とも 13:30~16:00
 - ③「志金と資金づくり」講師:村上眞喜子さん NPOりんりん初代代表
 - ④「地域の信頼づくり、協働の関係づくり」講師:知多市市民生活部市民協働課職員
福祉活動センターにて (①②は9月に開催済み)
 - 参加費 各200円。申し込みはゆいの会 五十嵐・金井まで。Tel:0562-32-5906
- * **防災・防火訓練** 2019年10月10日(木)
- * **陶芸・パッチワーク・絵てがみ展** 2019年10月17日(木)~19日(土) 10~16時
19日は12時まで
- * **さをり織展** 2019年11月29日(金)~12月1日(日) 10~16時
- * **地域福祉サポートちた20周年記念行事** 2019年12月15日(日) 13~17時
 - 場所: 知多市勤労文化会館やまももホール 参加費: 一般1,000円 学生500円
 - ◎『幸せのメカニズム』などの著者 前野隆司さんの講演会などがあります。
 - 詳しくはサポートちたまで。チケットはゆいの会でも販売します。
- * **大掃除** 2019年12月27日(金)
- * **年末年始休み** 2019年12月28日(土)~2020年1月5日(日)

夏休み子ども体験 12講座に140名の参加がありました 7月23日~8月19日



好きな色でランチョンマットを織ったよ！



リボンを手で編んで作ったキーホルダー



アロマオイルを使って虫よけスプレーを作りました



← 数を数えながら糸をかけるときれいな模様ができます



ガラスにセロハンとリード線を貼ってコースターを作りました



ドライフラワーや貝殻などを慎重に詰めてハーバリウム作り

第2回安全運転講習会 9月11日

自動車を運転する協力会員が、安全運転のための勉強をしました。

- *『死角に潜む危険性』DVD鑑賞
- *『運転中に生じる意識障害について』
 - 原因が脳疾患の場合も多い



【脳梗塞の症状 ‘かってぐち’】

かつ：顔(イーとやって左右が非対称)

て：手(目をつぶり両手を上げ10秒。片手が落ちる)

ぐち：口(言葉が出てこない。いつもより聞き取りにくい)

第2回ヘルパー研修会 9月29日

介護職員待遇改善加算についての勉強会をしました。

介護事業所で働く介護職員の賃金改善を行うための加算。(国、利用者が負担)

事業所がヘルパーの資質向上のための研修の機会を設けるなどいくつかの要件を満たした上で国に申請し、受け取れる。

加算は5段階に分かれています。ゆいの会は一番上のランクを取得しています。

ヒト・コト・一言

今回は陶芸教室の講師(理事)の
佐藤 融(とおる)さんです。

ここ最近縄文がブームです。日本列島に人がやってきたのは4万年も前でまだ氷河期の真っ只中、本州、九州、四国は歩いて往来ができます。北海道はサハリンと地続きで大陸の半島だったそうです(海水面は現在より百メートルも低かった)。サハリン方面、朝鮮半島、沖縄など南西諸島から流入してきた人が現在の日本人の祖先になるそうです。温暖化が進む中、土器が初めて焼かれたのが1万6500万年前、3500年前の稻作が始まるまでを縄文時代と呼び、日本文化の土壤が出来上がります。今現代社会は不確実性の時代と言われ混迷しています。先行きの不透明感が俯瞰的思考に走る要因かもしれません。一方来年はハヤブサ2が地球生命起源解明のヒントを携えて帰還する予定です。霊的な能力が極端に低下した我々現代人にとって、我々の中にある神秘性の発見こそが生きる力、靈力になるのではと思う今日この頃です。

主な活動報告 (2019年7月~2019年9月)

- 【7月】
- 2, 9日 地域助けあい養成講座
 - 10日 第2回 知多市内ヘルパー事業所交換会
 - 16日 NPO視察研修受け入れ 14名
第4回 協議体事務局会議
 - 18日 第4回 SC会議
 - 22日 第4回 ケア会議
 - 24日 第4回 運営委員会
第164回 理事会
知多市更生保護女性会 研修講習会 24名
NPO現場視察研修受け入れ
安城市社協 15名
 - 28日 第1回 ヘルパー研修会
夏休み子ども体験講座
(さをり15名、絵てがみ3名、糸かけアート7名、習字12名、リボン18名、陶芸9名、手芸6名、グラスアート14名、虫よけスプレー20名、ホットケーキ作り10名、バズボム作り9名、ハーバリウム18名)
- 7/25~9/20 市内10コミュニティとの情報交換
- 【8月】
- 6日 翔洋高ボランティア受け入れ 2名
 - 6, 7, 8, 19, 20日 日福大サービスラーニング 3名
 - 8日 愛知県ホームヘルパー連絡協議会
スキルアップ研修会
「実施指導対策について」
先進地視察研修(菰野町・伊賀市)
 - 12日 NPOと行政の対話フォーラム(横浜)
 - 19日 第5回 協議体事務局会議
第5回 SC会議
 - 20日 介護保険事業者講習会
 - 23日 第2回 協議体委員会
 - 28日 第2回南部・北部地区合同地域ケア会議
 - 29日 第5回 ケア会議
第5回 運営委員会
- 【9月】
- 11日 第2回 安全運転講習会
 - 13日 知多北部広域連合現任介護職員研修
「介護過程の考え方と介護計画の立て方」
 - 18日 合同ケア会議
 - 21日 知多市まちづくり人材育成事業
生きがいコース社会見学受け入れ 19名
 - 24日 地域助けあい養成講座
第6回 ケア会議
第6回 運営委員会
第165回 理事会
 - 25日 自立型地域ケア会議
 - 29日 第2回 ヘルパー研修会

9月末マックスバリュの黄色いレシートキャンペーンで6,800円を寄贈いただきました。事務所で使用するトレットペーパーと台所用洗剤を購入させていただきました。
皆様のご協力ありがとうございました。
今後もよろしくお願い致します。